

# CN5周年記念事業

## —美しい環境を プレゼント—

第一事業部会は、環境保全公衆安全委員会と指導力育成委員会、会員委員会を中心に組織構成しました。年間、多数の観光客を迎えるこのすばらしい郷土蒲郡と美しい三河湾を保全するために私たちのまごころが幾らかでも役立てばと願っています。



開志満々の第一事業部会のメンバー

## 「ごみの持ち帰り運動」の推進

“海の眺めは蒲郡”と呼ばれる美しい蒲郡の自然環境を守るために「ごみの持ち帰り運動」を提唱し、次の3つの活動を展開しました。

### (1) 小、中学生によるポスターと標語の募集

作品は夏休みに制作してもらい優秀作品の展示と表彰は11月13日(土)  
蒲郡市民会館 大ホールで行った。

### (2) 優秀作品を基調にデザインした広報モニュメントの設置

竹島遊園地と西浦海岸駐車場の2ヶ所に建てた。11月21日(日)除幕式。

### (3) クリーン作戦の実施

海洋少年団、ボーイスカウト、ガールスカウト 150名の応援も加わり、総勢230名の参加を得て、西浦海岸駐車場と西浦海岸の清掃作業を行った。11月21日(日)

◎優秀ポスター 愛知県知事賞

蒲郡南部小学校 1年 石川 貴一

蒲郡市長賞

蒲郡中部中学校 3年 柴田 康子

蒲郡マリンＬＣ会長賞

蒲郡南部小学校 6年 平野佳代子

◎優秀 標語 愛知県知事賞

西浦中学校 1年 壁谷 晋史

蒲郡市長賞

『持ち帰ろう 旅の思い出 旅のごみ』

蒲郡マリンＬＣ会長賞

蒲郡南部小学校 4年 酒井 智江

『ごみポイは ごみの泣き声 きこえるよ』

塩津小学校 1年 山本 竜馬

『もちかえろう きみのごみだよ ないてるよ』



大ホールでの表彰式



優秀作品の展示状況



応募ポスターの優秀作品



啓蒙モニュメントの除幕式

11月21日(日) 10:00~12:00  
西浦海岸・西浦温泉駐車場

## ——クリーン作戦——



西浦温泉海水浴場にて ボランティアの少年団員と会員



小雨の中 いざ出陣

## 竣工した蒲郡市保健医療センターに記念植樹

日時：3月11日(金)AM11:00

場所：蒲郡市浜町 蒲郡市保健医療センター

植樹 市の木『くす』高さ7m、目通し周囲1.5m

市の花『つつじ』200本

記念碑 台石 坂本産の自然石

プレート 黒みかけ石



坂本産自然石の記念碑



『くすの木』の記念植樹風景

CN5周年記念事業

— 福祉の心を

## プレゼント —

第二事業部会は、社会福祉委員会と大会委員会を中心に組織しました。

地域の老人たち、福祉施設に入っている人たち、また、病気の人々に福祉のまごころをプレゼント出来たら……、と願っています。



思いやりに満ちた第二事業部会のメンバー

## 蒲郡市生きがいセンターへ

CDプレイヤーと名曲盤セットを寄贈



## CDプレイヤー寄贈の目録

日時：7月12日（月）10：00

場所：蒲郡市役所 市長室

クラシック音楽で  
右脳を刺激して  
ストレス解消を……

平成5年4月にオープンした蒲郡市生きがいセンターに、CDプレイヤーとクラシックCD盤75枚の寄贈を行った。会長L市川伊嗣、CN5周年大会委員長L深津六郎他クラブの代表が市役所をたずね、大場市長に目録を、現物は直接生きがいセンターへ贈呈した。

現代社会では、さまざまなストレスやフラストレーションがたまり、その慢性化によってノイローゼや心因性の高血圧や心不全、胃腸障害、不眠症など、知的活動の退化現象を生み出している。

クラシック音楽は右脳（音楽脳）を刺激してストレス解消に効果があるとともに、音楽の緊・緩・堅・緩・のリズムが生体のリズムに作用してバランスをよくするという、生きがいセンターに集中



## 大場蒲郡市長に目録を贈呈



CDアンプとCD盤

### 姉妹提携先の飯田赤石ＬＣの協力を得て 飯田市の社会福祉施設に 蒲郡のハウスみかんをプレゼント

市川伊嗣会長以下11名の会員は、4台の車にハウスみかん80箱（500パック）を積み込み分乗して飯田市へ。姉妹クラブの飯田赤石ＬＣ会長L滝沢以下7名の案内をうけ、飯田市役所に田中飯田市長を表敬訪問し、大場蒲郡市長からのメッセージを伝達するとともに、寄贈目録とハウスみかん一箱を贈った。その後、一行は時間の関係から20の社会福祉施設の代表である飯伊特別養護老人ホーム飯田荘と児童養護施設風越寮の2つに分かれて慰問、ハウスみかんを手渡した。



目録 ハウスみかん一荷

日時：8月5日（日）11:00  
場所：飯田市役所・福祉施設等

飯田荘の牧田所長から「今日は蒲郡のおいしいみかんを届けて下さる、と所内放送をしました。“おやつ”に皆さんのご厚情を賞味させて頂きます」と感謝の言葉があり、善意活動の喜びを体感した。他の施設への寄贈を担当して頂いた飯田赤石ＬＣ社会福祉委員会のメンバーの方々のご親切に厚く感謝を表したい。



会長L市川より飯田市長に目録を贈呈



飯田荘の代表者へプレゼント

### 「愛の献血」に220名が協力

市民健康まつりが市体育センターを中心に行われ、当クラブも三献血推進委員会が「愛の献血コーナー」を担当し、協力した。市民の協力者は220名を数え、献血バスに乗るための長い列ができた。市民のあたたかいご協力のお陰で、目標を上回り、成功裡に終了した。



献血車内部

日時：9月5日（日）10:30  
場所：市体育センター



献血受付に並ぶ人々

# CN5周年記念事業

## —青少年にチャンスをプレゼント—

第三事業部会は、Y E · L C I F 委員会と情報委員会、出席委員会を中心に組織しました。青少年に対して社会的、文化的な企画を提供すること。より大きく育ってもらうために情報を伝えること。よりよいチャンスを与えてあげることができれば……、と願っています。



熱意一杯の第三事業部会のメンバー

## アメリカ イリノイキャンプへ 中学生、高校生 7名を派遣



社行会での 7 名の学生

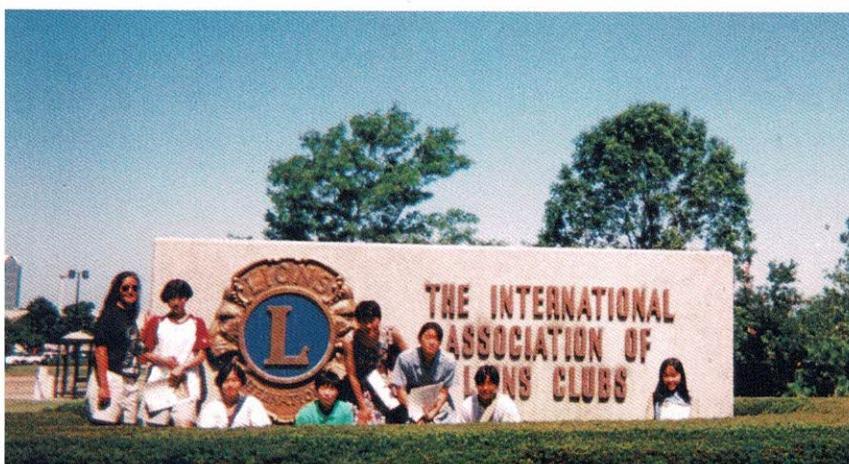
### 日程

- 7月25日 成田出発、イリノイ州エヴァンストン市へ  
第1週 ノースウエスタン大学、エヴァンストンビーチ、シカゴ市ダウンタウン、フィールド博物館等  
第2週 スプリングフィールド、リンカーンの家、州議事堂、マーケットウェンの町ハンニバル等  
8月7日 帰国の途に 成田着 8月8日

7月25日～8月8日にかけて、アメリカのイリノイ州へ蒲郡市内の中、高校生7名をホームキャンプに派遣した。派遣学生たちにとって初めてのホームキャンプ、短くはあっても貴重な体験だったと思う。この経験をもとに、国際感覚を磨きよりワイルドな視野を身に付けるよう願っている。

### 派遣学生

参加者名	学年	保護者名
岩瀬 信子	中学2年	雅史
近藤 理絵	高校1年	一夫
近藤 亜樹	高校1年	導夫
山本 珠緒	高校1年	四十三
小林 洋子	高校2年	坂三
夏目 志保	高校2年	憲行
鈴木香奈子	高校3年	良朗



ライオンズクラブ国際本部前の派遣学生

## 例会での帰朝報告

派遣した7名の学生達は8月9日、お世話を頂いた形原中学校山下久夫校長先生に引率されて、クラブの例会で体験報告を行った。以下その要旨である。

- 物価が驚くほど安い。たとえばガソリンは日本の1/4、CDや菓子類は1/2。
- 道路を挟んだ隣人が家の前に集まってパーティーをしていた。子供達は広い道路で自転車やローラースケートをしていた。
- 宗教上の理由で、電気や自動車を使わない昔のままの生活をしている人を見てびっくりした。
- 米国の家は外見はペンション風、ゆったり広くて、どの家にも前にも後ろにも庭がある。地下室などもあって、涼しく昼寝には最適だった。家中靴で歩き回ったのが印象に残っている。
- 毎日、英文日記を書くことで少しづつ英語になれることができた。アルバムづくりは最後の2日間でほとんど仕上げたが、アルバムがあってとても良かった。



クラブ例会で感想発表をする学生

## 蒲郡市子ども会へ優勝旗を贈呈



優勝旗の贈呈

日時 11月13日（土）10：00

場所 蒲郡市民会館中ホール

蒲郡市子ども会連絡協議会創立30周年記念式典の席上において、当クラブより子ども会に男女1対のスポーツ大会用優勝旗を贈呈した。

使用中の優勝旗が老朽化したため、寄贈方の申し出に応えたものである。

寄贈した優勝旗は西陣別織京錦地、金モール付き、タテ70cm×ヨコ100cm、付属品として、旗竿、スタンド、ケースが含まれる。



男子用優勝旗



女子用優勝旗

# CN5周年記念事業

— 情報・文化をプレゼント —

広報事業部会は、市民教育奉仕委員会とP R委員会を中心に組織しました。地域住民に向けて社会的・文化的な事業を提供すること。市民に対してきめ細かな情報を伝えること。さらに進めて、我々のアクティビティを予告P Rして、一緒に行動して頂けるよう協力要請をしていくことができれば……、と考えています。



## 表現豊かな広報事業部会メンバー



## CN5周年記念誌の編集会議

## CN5周年記念誌の発行

創立5周年を迎えて、我々のクラブの生い立ちから実践の足跡をたどってみると、そしてこの歴史がこれから活動への指針となってくれることを願いながら、記念誌の編纂にあつた。

派手な5周年でなく、実質的なものにしよう、という周年事業の趣旨にそって中身の濃いものにならうか。ご批評を請う次第である。

## 「マリンレポート」の発行

市民へPR・アクトの予告と協力をお願ひ

ライオンズのモットーは“We Serve”、あくまでも“I”でなくて“We”である。皆でいっしょに活動することに意義がある。市民の皆さんも含めてのWeでありたいと願いながら昨年に続いて本年度も「マリンレポート」の発行をした。

『ライオン誌』（一九九一年三月号）によると、ライオンズクラブのPR活動には内なるものと外に向けてのものとの二つが考えられ、これからのPR活動は、とりわけ外に向けてのものを重視しなければならない点を強調している。

誕生して四年の我がクラブは、市民に活動状況をより理解してもらうために、市民向けのPR誌として『マリン・レポート』を年四回（涼夏号、爽秋号、新春号、緑風号）発行することにした。

## 市民向けP R 誌 を発行

### 『マリン・レポート』

部数は各五千部。誌形はB4判二つ折りで、クラブ・カラーのマリン・ブルーの上質紙を使用した。記事内容は、アクティビティに対する市民への協力要請と活動結果の報告、折々のクラブの動向を中心と考えた。

P R 委員会の構成は十六人で、意欲的に編集と配布作業にあたったが、今年三月には長野県・飯田赤石など姉妹提携を結ぶという記念事業もあり早春号を、さらに号外と付録を各一回発行する結果となつた。各号の誌面には、

読みやすいよう写真とカットを入れるよう努めた。

『マリン・レポート』の配布先としては、学校のPTA、保育園の母の会、公民館、商工会議所、農業協同組合、文化協会、社会教育関係グループ、ボイスカウト、ガールスカウト、海洋少年団の後援会、ロータリークラブ、青年会議所、ライオンズのスポンサー・クラブ、姉妹クラブ等のほか、

原義政・堀（愛知県・蒲郡マリン・PR委員長・堀大）

全国ライオン誌1993.9月号に掲載された「大原義政の記事」

## CN5周年記念・市民文化講演会

### 大盛況！2300名の聴衆

風雨の強い悪天候にも拘らず、講師の人気もあって、会場内は立見の人や通路に座る人までおり、2300名の大聴衆で溢れた。

講演会は広報部会L大岩政寛の司会で始まり、会長L市川伊嗣が講師の作品や結婚のエピソードを交えての紹介をして講演に移った。

橋田講師は「講演料のほとんどを税務署にもつていかれる講演会は嫌いだ」と笑わせながら、ご主人の意志で設立した橋田文化財団を維持するために、財団の収入として講演もするようになったと話された。

学生時代から脚本を書くことが好きで、松竹に応募したり、売り込みをして苦労したが、T Vプロデューサー石井ふく子さんとの出会い、結婚したことによる嫁姑の関係や夫婦の関係を知ること等により、ホームドラマが書けるようになった。テーマを考える時は配役は元より、ラジオの人生相談、新聞雑誌の投書欄などから、今家庭で何が問題になっているかを探り、そこから作品を生み出して行く。例えば「おしん」は80才位の女性が自分の一生を書いたものを参考にしている。また、家庭の母親は子供中心になりがちであるが、夫を立て、父親の偉大さを子供に教えなければならない、と大半を占めた女性の聴衆に女性の脚本家らしいアドバイスをされた。



講演する橋田壽賀子先生

日 時：11月13日(土) PM 1:30

会 場：市民会館 大ホール

講 師：橋田 壽賀子先生

テマ：「ドラマの中の女たち」



立見や通路にまで溢れた大聴衆



入口付近で入場を待つ人々

最後にドラマの中で色々な人の生き方が演出できたことは幸せであった、と講演を結ばれた。

閉会に際し広報担当大会副委員長のL大原義政から講師へのお礼のことばがあつて、盛会裡に終了した。

講演会に際しての聴衆へのアンケートでは、ほとんどの人から有意義だった、との答えを得たのはありがたいことである。回答くださった方々の貴重なご意見は次回の参考としたい。

# CN5周年記念事業

## 式典部会

— お世話になった方に感謝の気持ちを —  
プレゼント！

式典部会は計画委員会を中心に組織されており、CN 5周年記念のメインの活動を担当します。式典と祝宴は、4月9日(土)、蒲郡市民会館・東ホールにて開催します。式典は厳粛且つ整然としたものに、祝宴は全て部会員の手作りで、終了まで大いに楽しんで頂くよう計画しています。



式典部会会員

## 総務部会

— 会員に活動のエネルギーを —  
プレゼント！

総務部会は財務委員会を中心に組織されており、当部会は記念事業の運営全般の世話、それとそれぞれの事業部会の予算のとりまとめが、主な役割であります。表だった活動はできませんが、大切な地味な仕事であり、皆さんの協力によって5周年記念事業を成功させたいと願っています。



総務部会会員

## 蒲郡マリンライオンズクラブ CN5周年記念大会次第

日時：1994年4月9日(土) AM11:30

会場：蒲郡市民会館東ホール

〈オープニング〉 11:20～11:30  
ハープ演奏 金井さなえ  
〈式典〉 11:30～12:20

司会	大会副委員長 L野口 長務
1 開会のことば	大会副委員長 L永田 武満
2 開会のゴング	会長 L市川 伊嗣
3 国旗・ライオンズ旗に礼	
4 国歌・ライオンズクラブの歌齊唱	
5 物故会員・献眼者の靈に黙祷	
6 来賓・参加クラブ紹介	大会副委員長 L榎本 尚史
7 歓迎の挨拶	大会委員長 L深津 六郎
8 会長挨拶	会長 L市川 伊嗣
9 記念事業の発表	大会副委員長 L鳴田 栄治
10 記念事業の目録贈呈	会長から蒲郡市長へ
11 祝辞	ガバナー L木村日出雄 蒲郡市長 鈴木 克昌様
12 祝電披露	大会副委員長 L河井 勤
13 ロアー	蒲郡LC会長 L広中 庄七
14 閉会のことば	大会副委員長 L大原 義政
15 閉会のゴング	会長 L市川 伊嗣

〈祝宴〉 12:40～14:00

司会	L竹内 健
1 開宴のことば	会長 L市川 伊嗣
2 祝辞	2R・RC L花卉 鎮
3 ウィ・サーブ	姫崎LC銀 L滝沢 瑞穂
4 親睦チャリティー抽選会	担当 式典部会
5 ロアー	2R・2Z・ZC L藤波 寛
6 閉宴のことば	幹事 L山本四十三

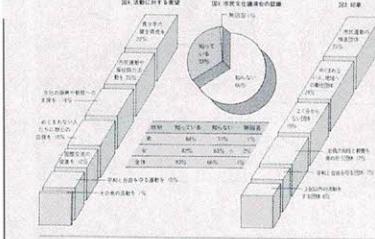
特別資料

# 国際会長のメッセージ及び各紙に掲載された蒲郡マリンLC関連記事



全国誌 The Lions

## 国際会長ジェームス・コフィーからのメッセージ



みんなの浜辺を  
クリーンアップ!  
H4.9.26 [B2R2Z] 濱都マリンLC  
蒲郡海岸少年団、  
ボーゲイスクワト、ガールスカウト、  
蒲郡ミット協会と協力し、  
海岸と海を清掃。  
総勢230人の参加で  
浜辺を見えるるよう  
きれいになりました。



—  
—

全国誌 The Lions(大原義政の投稿記事)